エクセルシア ES

移設　作業手順

【移設前　準備作業】

I.　処理槽の洗浄

1. 通常のルーチンで洗浄（Flush）を実行
2. 終了したら、処理槽をよく拭き OK を押す

II.　日常業務画面で使用の場合は、メインメニュー画面に変更

1. 日常業務画面で「Options」を押す
2. 「Menu Mode」を押す

III.　プログラムのバックアップ（FD 使用）

1. FD ドライブに FD を挿入する。
2. 「7. Options」にカーソルを移動し「Select」
3. 「6. Disc Drive Options」にカーソルを移動し「Select」
4. 「1. プログラムをディスクに書き込む」を「Select」
5. 「2. 機器設定をディスクに書き込む」を「Select」
6. 「Exit」を 2 回押し、メインメニュー画面へ

IV.　試薬の廃棄

1. 「1.Instrument Setup 機器の設定」を「Select」
2. 「9. Unload Reagent Groups 試薬グループの廃棄」を「Select」
3. WW が点滅するのでワックス廃棄トレイにビニールをしき、WW にトレイを挿入する。点滅が消えない場合、「Confirm Empty」を押す
4. 「Unload」を押し W3 を廃棄（ワックスが W3 のバスから処理槽に入り、約 20 分後 WW に廃棄されます。処理槽を温める時間が必要なため）
5. W2 および W1 も同じように WW にトレイを入れて「Unload」を押しワックスを廃棄
6. 処理槽を洗浄するため、「Start」を押す
7. 洗浄終了したら、Ex2 に空ボトルがあることを確認し、「Confirm Loaded」を押す
8. X3 にカーソルがあるので、「Unload」を押すと、EX2 に X3 のキシレンが廃棄される
9. X2 および X1 も同じように廃棄
10. 「Start」を押し、処理槽を洗浄する。
11. F2 にカーソルがある;「Unload」を押し、ボトルを取り外す
12. F1 にカーソルがある;「Unload」を押し、ボトルを取り外す
13. F3 にカーソルがある;「Unload」を押し、ボトルを取り外す
14. Fix1 と Fix2 を Unload し、ボトルを取り外す。
15. Ex1 が点滅しているので、空ボトルを置き「Confirm Loaded」を押した後、「Unload」を押し、A1 を廃棄する
16. A6, A5,A4A3,A2 の順に A1 と同じように Ex1 に廃棄する

PHC 株式会社
国内営業本部　病理営業課
tel. 0120-878-279
wg-inq_epredia@ml.phchd.com
https://www.phchd.com/jp/epredia

【移設】

V. 移設

1. 背面の主電源を切り、切れたことを必ず画面で確認してから、プラグを抜く
2. 装置を移動する

【移設後の作業】

VI. 試薬の充填

1. プラグを差し、主電源を入れる。
2. 言語設定画面で、「Select」を押すとメインメニュー画面になる。
3. 「1.Instrument Setup 機器の設定」を「Select」
4. 「3.Load Reagent Groups 試薬グループの充填」を「Select」
5. ワックスバスにワックスを入れ、W1 で「Waxbath heater on」を押す
6. W2 W3 も同様に「Waxbath heater on」を押してヒーターをかける
7. Flush 3 ボトルに水を入れ定位置に置き、「Confirm Loaded」を押す
8. Flush1 のボトルにキシレン、Flush 2 のボトルにアルコールを入れて定位置に置き、同じように「Confirm Loaded」を押す
9. 「Start」を押し洗浄を開始する
10. 洗浄が終わったら、A1 にカーソルが移動する。Ex1 が点滅しているので、Ex1 ボトルに A1 のアルコールを充填し、「Confirm Loaded」を押すと A1 のボトルに充填される。
11. A2、A3、A4、A5、A6 も同じ手順で充填する。
12. Ex2 が点滅しているので、Ex2 ボトルにキシレンを充填し「Confirm Loaded」を押すと、X1 ボトルに充填される
13. X2, X3 も同じように充填する
14. 「Start」を押し、洗浄を開始。洗浄が終了したら、使用可能

VII. プログラムの確認

1. 「2. Edit Program」を「Select」
2. 使用しているプログラムが保存されているか確認する。

VIII. プログラムが保存されていなかった場合、FD から設定の読み込み

1. FD ドライブに FD を挿入する。
2. 「7. Options」にカーソルを移動し「Select」
3. 「6. Disc Drive Options」にカーソルを移動し「Select」
4. 「5. 機器設定をディスクから読み込む」を「Select」
5. Exit を 2 回押し、メインメニュー画面へ

IX. 試運転

1. 検体をいれないで、空で試運転を実行

X. 通常画面を日常業務画面にする場合

1. 「8.Daily Operations 日常業務」にカーソルを移動し「Select」

202604

PHC 株式会社
国内営業本部 病理営業課
tel. 0120-878-279
wg-inq_epredia@ml.phchd.com
https://www.phchd.com/jp/epredia